

令和5年度 沖縄県高等学校新人体育大会

男子第58・女子第31回沖縄県高等学校サッカー競技大会実施要項

主催 沖縄県高等学校体育連盟・沖縄県教育委員会
後援 公益財団法人沖縄県体育協会・那覇市・那覇市教育委員会・沖縄市・沖縄市教育委員会・恩納村・恩納村教育委員会・金武町・金武町教育委員会・NHK沖縄放送局・琉球新報社・沖縄タイムス社・株式会社ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送株式会社・琉球放送株式会社・琉球朝日放送株式会社

主管 沖縄県高等学校体育連盟サッカー競技専門部・一般社団法人沖縄県サッカー協会

1. 期日 (1) 開始式 2024年1月11日(木) 14:00～
(2) 競技 2024年1月27日(土)、28日(日)、30日(火)、31日(水)
2月2日(金)、3日(土)

2. 会場 (1) 開始式 県立武道館(1Fアリーナ)
(2) 競技 南風原高校、豊見城高校、与勝高校、宜野湾高校、具志川高校
読谷高校、名護高校、コザ高校、糸満高校
県総蹴球場、恩納村赤間運動場

3. 競技規定

- (1) 2023年公益財団法人日本サッカー協会制定の「サッカー規則2023/2024」に準じる。
- (2) 選手の交代については、試合開始前に最大9名までの交代要員の氏名を主審に通告しておき、その中より5名まで主審の許可を得て交代することができる。
- (3) 今大会において退場を命じられた選手は、大会を問わず次の公式試合1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律・フェアプレー委員会で決定する。
- (4) 今大会において累積2回の警告を受けた選手は、次1試合の出場を停止する。
- (5) ユニフォームについて
 - ア) シャツの前面・背面に参加申込書に登録された選手固有の番号を付けること。ショーツの番号については付けることが望ましい。副ユニフォームについても同様である。なお、番号は1番から20番までの番号とする。参加申込以降の番号の変更は原則認めない。
 - イ) 正副2着を必ず携行すること。(副はシャツ、ショーツ、ソックスそれぞれ正と明瞭に区別された異色のものであること)
 - ウ) ユニフォームの番号は、服地と明確に区別し得る色彩(服地が縞柄等であって明確な識別が困難なときは台地を付ける)でなければならない。
 - エ) チームのユニフォーム(ゴールキーパーのユニフォームを含む)のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。

4. 競技方法

- (1) 男子：トーナメント方式とする。2023年の全国高校サッカー選手権大会県大会優勝チームを第1シードとする。2023年のプリンスリーグ九州への参入戦参加チームを第2シードとする。過去1年間に開催された3大会(県新人大会、県総体及び選手権県大会)の結果からランキングを決定し、上位6チーム(第1と第2シードのチームを除く)の属する地区に第3～第8シードの枠を与える。その指定枠には2023年各地区大会の上位チームが成績順に入る。
女子：トーナメント方式とする。過去1年間に開催された3大会(県新人大会、県総体及び選手権県大会)の結果からランキングを決定し、上位8チームの属する地区に第1～第8シードの枠を与える。その指定枠には2023年各地区大会の上位チームが成績順に入る。

(2) 試合時間

70分(35分ハーフ)とし、ハーフタイムのインターバルは原則として10分間とする。勝敗が決しない場合は20分(10分ハーフ)の延長戦を行い、尚勝敗が決しない場合はPK方式により次回戦進出校(決勝においては優勝校)を決定する。

5. 大会参加者

- (1) 選手は沖縄県高等学校体育連盟に加盟している学校の1・2年に在学する生徒であること。
- (2) 2023年公益財団法人日本サッカー協会に登録を完了した者であること。また、試合会場には登録を証明できるもの(選手証等)を必ず持参し、本部でチェックを受けること。
- (3) 2006年4月2日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は1回限りとする。

- (4) チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。
 - ア. 部員不足に伴う合同チーム
(都道府県高等学校体育連盟会長により予選会から参加が認められた場合)
詳細は、全国高体連が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」と全国専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」による。
 - イ. 統廃合対象校による合同チーム(統廃合完了前の2年間に限る)
- (6) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。但し、学校感染症に感染している生徒の参加は認めない。
- (7) ア. 転校・転籍後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)但し、一家転住等やむを得ない事情の場合は、所属高等学校長の申請により、県高体連会長の許可があればこの限りではない。
 - イ. 高体連加盟チームに所属していた選手は他校において6か月間は出場できない。
 - ウ. 転校・転籍の有無にかかわらず、他の連盟から高体連加盟チームに移籍する場合は上記アに準ずるものとする。ウ.の移籍とは登録変更(抹消→新規登録)を指す。適用例を以下に示す。
 - 例 1. 当該年度内に登録変更を完了した場合
→登録変更後6ヶ月間は試合に出場できない。但し、年度を超えて適用しない。
 - 例 2. 当該年度末に継続登録をせず、登録を抹消した場合
→次年度に新規登録後すぐに出場できる。
- (8) 上記の条件に違反した場合、または高等学校生徒としての品位を欠いた場合等には出場を取り消すことができる。
- (9) 外国人留学生についての登録は4名までとし、試合出場は2名までとする。
- (10) 参加資格の特例、上記(1)に定める生徒以外で、(2)～(8)の大会参加資格を満たし、かつ大会参加資格の別途に定める規程に該当する生徒の大会参加を認める。
- (11) その他の事項については、全九州高校新人体育大会実施要項に準ずる。

6. 引率・監督について

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、沖縄県高等学校体育連盟会長に事前に届け出る。
- (2) 監督、コーチ等は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

7. 参加制限

- (1) 1校、1チームとし、引率責任者・監督各1名、選手20名とする。但し、引率責任者が監督を兼ねることが出来る。
- (2) 引率責任者は試合中必ずベンチに同席すること。試合開始時に引率責任者がいない場合は失格とする。

8. 参加申し込み

- (1) 申し込み方法
 - ア) 参加者は、選手団を編成し所定の用紙に必要事項を記入のうえ申し込むこと。
 - イ) 申し込み用紙を2部作成し、期日までに申し込むこと。電話・FAXによる申し込みは受け付けない。
- (2) 申し込み先 〒900-0026 那覇市奥武山町51-2(沖縄県体協スポーツ会館303号室)
沖縄県高等学校体育連盟会長 宛
- (3) 申し込み締切 2024年1月10日(水)12:00必着(締切り時間後は受け付けない)

9. 抽選会及び代表者会議 2024年1月11日(木)14:00 県立武道館(1Fアリーナ)

※専門委員は12:00集合

10. 表彰 優勝チームには賞状・優勝旗・メダルを、2～3位チームには賞状を授与する。

11. 連絡事項

- (1) 個人情報保護については「沖縄県高体連個人情報保護方針」に従って取り扱う。
- (2) 競技中の疾病傷害などの応急処置は主催者側で行うがそれ以上の責任は負わない。
- (3) 本大会男子競技は「第45回九州高等学校(U-17)サッカー大会」の県予選とし、優勝及び準優勝チームを推薦する。また、上位チームから順に「第29回沖縄県高校招待サッカー大会」の沖縄チーム参加枠へ推薦する。女子競技は「第6回九州高等学校女子U-17サッカー大会」の県予選とし、優勝チームを推薦する。また、上位チームから順に「OFA第5回沖縄県女子招待サッカー大会」の沖縄チーム参加枠へ推薦する。

- (4) 選手は高校生としての自覚で参加し、代表者・主将会議での確認事項を厳守すること。
- (5) 申し込み後の選手登録変更は、所定のエントリー変更用紙に必要事項を記入し（2部）、当該チームの初戦で本部に提出すること。※書類不備は受け付けない。（印鑑漏れなど）
- (6) 有資格を証明する審判証を持参した帯同審判員を必ず同行すること。
- (7) 試合当日は沖縄県高体連HPよりダウンロードしたメンバー用紙に必要事項を記入の上、試合開始30分前までに本部に提出すること。
- (8) 準決勝と決勝は、競技開始時間80分前にマッチ・コーディネーション・ミーティング（以下MCM）を実施する。各チームの代表者は、時間厳守でMCMに参加すること。